



平成29年9月28日

各位

上場会社名 バリューコマース株式会社  
 代表者 代表取締役社長 最高経営責任者 香川 仁  
 (コード番号 2491)  
 問合せ先責任者 取締役 最高財務責任者 遠藤 雅知  
 (TEL 03-6438-6860)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年1月30日に公表いたしました業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## ●業績予想の修正について

平成29年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,600	1,100	1,100	710	22.08
今回修正予想(B)	16,500	1,900	1,920	860	26.75
増減額(B-A)	900	800	820	150	
増減率(%)	5.8	72.7	74.5	21.1	
(ご参考)前期実績 (平成28年12月期)	17,505	922	1,001	344	10.39

平成29年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,600	1,180	1,180	780	23.97
今回修正予想(B)	16,500	1,970	1,970	190	5.91
増減額(B-A)	900	790	790	△590	
増減率(%)	5.8	66.9	66.9	△75.6	
(ご参考)前期実績 (平成28年12月期)	17,266	1,189	1,226	667	20.12

修正の理由

## (1)連結業績

売上高につきましては、期初想定どおりに推移する見通しではありますが、営業利益及び経常利益につきましては、広告事業のアフィリエイトマーケティングサービス及びストアマッチサービスが堅調であることに加え、CRM事業のYahoo!ショッピングに出店するストア向けサービス「STORE's R∞(ストアーズ・アールエイト)」が好調であることから、前回予想値を上回る見通しとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、広告事業及びCRM事業においてそれぞれ特別損失を計上いたしました。が、上述の業績推移により前回予想値を上回る見通しとなりました。

なお、特別損失の計上の内容につきましては、平成29年7月20日及び本日公表の「特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

## (2) 個別業績

個別の業績につきましては、連結業績と同様の理由によるものですが、CRM事業において計上する特別損失につきましては、連結決算では消去される子会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額を、個別決算では計上いたします。その結果、当期純利益につきましては、前回予想値を下回る見通しとなりました。

### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成29年1月30日発表)				4.00	7.00
今回修正予想				6.00	9.00
当期実績	-	3.00	-		
前期実績 (平成28年12月期)	-	2.00	-	2.00	4.00

#### 修正の理由

当社では、株主の皆様に対する利益還元を重要な課題の一つとして位置づけており、利益配分につきましては、将来の成長に向けた投資のための内部留保を確保しつつ、業績に応じた配当を実施することとし、配当性向の目標を連結当期純利益の30%以上としております。

当事業年度の連結業績が堅調に推移する見込みが高いことから、上記配当方針に基づき、平成29年12月期における期末配当予想を修正いたします。中間配当につきましては、1株当たり3円を実施いたしました。期末配当につきましては、1株当たり6円を予定しております。この場合、年間の配当性向は33.6%となる予定です。

(注) 上記の業績予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上